

～生ごみを家庭でリサイクル～

≡二・キエーロ の育て方



武蔵村山市 ごみ対策課

～ミニ・キエー口の設置～

①道具の準備

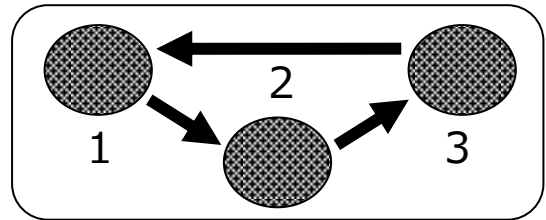
ミニ・キエー口容器本体、黒土（約20ℓ）、シャベルを用意します。
また、生ごみを貯めるフタ付容器、掘った土を一時的に溜めるバケツ、水を入れるじょうろやペットボトルがあると作業がしやすくなります。

②ミニ・キエー口の設置

ミニ・キエー口は、温度が高く、表面の土が乾いていると、分解が早く、虫や臭いの発生を抑えられます。できるだけ日当たりが良く、風通しが良いところに設置してください。

③ミニ・キエー口の準備

ミニ・キエー口内に黒土（20ℓ程度）を入れる。
土を入れたら、あらかじめ、生ごみを埋める場所を3か所程度決めておく。



～生ごみを貯める～

食べ残しや調理くず等、ミニ・キエー口に埋める生ごみをフタ付の容器に3日～4日貯めると効率よく生ごみを分解できます。

○生魚など、臭いが強いものはすぐに埋めても大丈夫です。

○生ごみの分解には水分が必要となるため、水切りをする必要はありません。

○生ごみを貯める容器に穴等があると、虫が発生する原因となります。

○貯めるときに生ごみを細かく刻んでおくと埋めやすく、分解も早くなります。



～ミニ・キエー口の使い方～

手順1 20cm程度の深さの穴を掘る



よけた土は、バケツ等に一時的に移し替えておくと穴を埋める際に作業がしやすくなります。

手順2 生ごみと水を投入



一回で300g程度の生ごみを埋められます。

土を握ると固まる程度の水分が適切な量です。

手順3 土と生ごみを混ぜる



よけた土を少しいれ、土と生ごみを混ぜる。

この時に、大きいものは移植ごて等で細かくすると虫が発生しにくく、分解が早くなります。

手順4 よけた土をかぶせる



表面が湿っていると、虫や臭いが発生する原因になります。

埋めた日付を書いておくと次回埋める際の目安になります。





～分解できる生ごみ～

分解しやすいもの	分解しにくいもの	分解できないもの
やわらかいもの	固い、繊維質のもの	食べられないもの
肉や魚	生野菜	貝殻
揚げ物	果物の皮	梅や桃などの大きな種
熱を通した野菜	魚の小骨	太い骨
ご飯やパン、麺類	えび等の殻（細かくする）	薬品類
傷んだ食べ物	その他大きいもの	

人が食べられないものは、キエーロも分解できません。

また、分解しにくいものでも、熱を通したり、細かくすることで分解が早くなります。



～より早く分解するコツ～

生ごみの分解には、夏場は3～5日程度で分解されますが、冬場は1～2週間程度かかってしまいます。以下の分解を早くする3つのポイントを試してみてください！

ポイント1 前回埋めた場所に空気を入れる。

生ごみ投入時に、前回埋めた場所を空気を入れるように混ぜると分解が早くなります。（生ごみが表面に出ないように注意）

ポイント2 生ごみ投入時に廃食油等の油や米ぬかを一緒に投入する。

油や米ぬかを入れると土中の微生物が活発になり、生ごみの分解が早くなります。（水分が蒸発しやすくなります。少し多めに水を入れてください）

ポイント3 定期的に生ごみを投入する。

分解途中の生ごみが少量であれば、残っていても、次の生ごみを埋めて大丈夫です。生ごみを分解すると、土中の温度が上がるので、生ごみを投入し続けることも分解を早くするコツです。





～ミニ・キエーロQ & A～

Q1. 土中に幼虫が発生してしまった場合の対処方法は？

A. 熱湯や殺虫剤をかけることで駆除できますが、生ごみが無くなり、土が乾燥すればいなくなります。

対策方法

生ごみの臭いが漏れてしまうと虫が発生してしまいます。

以下のことに注意して生ごみを埋めてください。

○風通しが良いところにミニ・キエーロを設置する。

○深いところ（約20cm）に埋めて、乾燥した土をかぶせる。

○生ごみを小さく砕き、土と見分けがつかなくなるくらいによく混ぜる。

○生ごみを入れすぎている場合があります。量を少し減らしてください。

また、生ごみを貯めている際に発生してしまう場合もあります。生ごみを貯める容器は、フタ付きの密閉できるものにしてください。

Q2. なかなか分解が進まない・・・

A. 使い始めや数か月以上間隔があいてしまうと、微生物が活発ではなく、分解に時間がかかってしまいます。

対策方法

○定期的に生ごみを埋めてください。

○油や米ぬかを生ごみと一緒に埋めると、分解が早くなります。

○水分がないと分解できません。土中が乾いていたら水を加えてください。

Q3. 土の表面に小さなかたまりがたくさんでてきた・・・

A. 生ごみが分解されてできたものです。

対策方法

○生ごみと一緒に混ぜるなど、崩しておくとも作業がしやすくなります。

Q4. 生ごみを処理しきれない・・・

A. ミニ・キエー口だけでは、全ての生ごみを処理することはできない！

対策方法

ミニ・キエー口だけでは、分解できないものや、時間がかかってしまうものもあり、家庭から出るすべての生ごみを処理することは難しいです。特に冬は、気温が下がってしまい、分解により多くの時間がかかってしまいます。無理にすべての生ごみをミニ・キエー口で処理しようとせず、以下の内容を参考にしてみてください。

- 食べ残しや調理くず等生ごみを出来るだけ出さないように工夫する。
- 分解しにくいものは燃やせるごみで出し、臭いが気になるものを中心にミニ・キエー口で処理をする。
- ミニ・キエー口を使って、しくみを理解したら、ご自身で家庭にあった大きめのキエー口を作ってみてください。

ごみ分別アプリ配信中！

「今日出せるゴミは何か？」「このごみはどう出せばいいの？」
など、ごみの出し方で困ったら、ぜひご活用ください！

- ごみ収集カレンダー：お住まい地区の収集日が確認できます！
- ごみ分別辞典：品目毎にごみの出し方を検索できます！
- アラート機能：当日の収集区分を通知し、ごみの出し忘れを防止できます！
- お知らせ機能：荒天時の収集状況等をお知らせします！
- マルチリンガル機能：英語・中国語・韓国語・ポルトガル語で分別を確認できます！

ごみ分別アプリは右記QRコード又は「武蔵村山市
ごみ分別アプリ」で検索してダウンロード！



ミニ・キエー口を使っていて、疑問や困ったことがあったら、
武蔵村山市ごみ対策課減量推進係

メール kieero@city.musashimurayama.lg.jp ※令和4年3月末まで

電話 042-565-1111（内線292～293）

にお気軽にご連絡ください！